

一般会計等決算審査特別委員会審査結果報告書

令和３年第７回美幌町議会定例会において付託された事件について、審査の結果を美幌町議会会議規則第７７条の規定により、次のとおり報告します。

令和３年１０月２９日

美幌町議会 一般会計等決算審査特別委員会

委員長 上 杉 晃 央

美幌町議会議長 大 原 昇 様

記

１ 事 件 名

- 認定第１号 令和２年度美幌町一般会計歳入歳出決算認定について
- 認定第２号 令和２年度美幌町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第３号 令和２年度美幌町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第４号 令和２年度美幌町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第５号 令和２年度美幌町公共下水道特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第６号 令和２年度美幌町個別排水処理特別会計歳入歳出決算認定について

２ 審 査 の 経 過

令和３年９月１６日、９月２８日、１０月１３日、１０月２９日

３ 審 査 の 結 果

関係書類の提出あるいは関係職員の出席を求めるなどして慎重に審査した結果、適正に予算が執行された決算として認定すべきものと決定した。

なお、一層の行政効果を期待し、次のとおり審査意見を付すこととした。

審 査 意 見

(1) 一般会計全般について

令和2年度の一般会計決算は、歳入16,988,467千円（前年度比6,078,651千円、55.7%増）、歳出16,855,318千円（前年度比6,036,204千円、55.8%増）となり、特に庁舎改築事業、屋内多目的運動場整備事業等の公共施設整備、行政各分野に新型コロナウイルス感染症対応事業が新たに追加され大幅な決算規模となった。

形式収支は133,149千円、実質収支も同じく83,305千円の黒字となり、単年度収支は7,337千円の赤字となった。

国の「経済財政運営と改革の基本指針」の下、美幌町は財政運営計画に基づき、財政の健全化を進めつつ、少子高齢化対策、防災対策、老朽化の進む公共施設整備、人口減少対策、新型コロナウイルス感染症対策などの課題に取り組んできた。その結果、経常収支比率は82.1%、前年度比4.8ポイント悪化しているが、実質公債費比率は7.4%、前年度比1.2ポイント改善と各種財政指標は概ね健全な状態にあると言える。

今後も人口減少が加速化する中、多様な行政課題に的確に対応するためには、財源の確保と不断の事務事業の見直しを心がけ、各種施策の優先度、緊急度を常に精査するとともに、最少の経費で最大の効果を達成するため、一層の健全な財政運営に努められたい。

(2) 収入率向上対策について

町税は、昭和54年度以降最高の収納率96.8%を達成し、日頃の関係職員の努力を高く評価したい。特に公営住宅使用料の現年度分収入率は、8年連続で100%を継続していることは、同規模自治体と比較しても特筆すべきもので、職員の地道な努力の賜物と大いに高く評価したい。

一般会計、特別会計合わせて、156,824千円の未収金があり、引き続き負担の公平性と適正化を図るため、収納担当課間で連携した適正な債権管理と収入率強化対策に努力されたい。

4 少数意見の留保

美幌町議会会議規則第76条の規定による少数意見の留保はない。